

絶対に達成する技術 ー成長する人の内省とはー

■講師



永谷 研一

(発明家・株式会社ネットマン 代表取締役社長・NPO 法人 人材育成マネジメント研究会 理事長・佐賀県武雄市 ICT 利活用教育推進アドバイザー)

1966 年静岡県生まれ。人材育成系ITシステムで日米で特許取得し、米国 O-1 ビザ(卓越能力保持者ビザ)取得。心理学や行動科学の知見をベースに日立グループ、三菱東京 UFJ 銀行、楽天といった企業での人材育成で「目標達成」のための行動習慣化プログラムを実践する。明治大学、東海大学や県立高校、公立中学校などの学校でキャリア研修の講師も務める。佐賀県武雄市の ICT 教育アドバイザーとして公立小学校でのタブレット活用授業も手がける。著書に「絶対に達成する技術」(KADOKAWA)がある。

■プログラム概要

目標を達成するための技術「PDCFA サイクル」

大手銀行やメーカーなどの研修の後の行動を IT システムを使ってモニタリング。12000 人の行動実践データを分析して分かったことは、目標達成する人には「共通にやっている技術」があるということです。その技術を「PDCFA サイクル」として体系化しました。本プログラムでは、目標を達成する技術として5つの技術を紹介します。

- P: 目標を立てる技術
- D: 行動を続ける技術
- C: 行動を振り返る技術
- F: 人から吸収する技術
- A: 行動を変える技術

東北大学では留学前の授業にこの技術習得を採用しました。その理由は、単に留学しただけでは成長できないからです。PDCFA サイクルは「自ら考えて行動し続ける力」を養成します。

本プログラムでは、ポートフォリオとの連携を睨んだ「人の成長3つの視点」も紹介します。

■主な受講対象

教員、職員

■本プログラムの到達目標

1. 目標を達成するための技術「PDCFA サイクル」を説明できる
2. 正しい行動目標と行動習慣を計画することができるようになる
3. 正しい内省とフィードバックができるようになる

■日時・会場・受講定員

日 時 : 平成26年8月28日(木) 10:00~12:00

会 場 : 高知大学 朝倉キャンパス 共通教育3号館 310番教室

定 員 : 48名